

文字の文化を創造する

有限会社 横田印房

ニュースレター vol.01

印章のデザイン、とにかくこだわっています

立花道雪

立花宗茂



上に載せている2つの印影。
戦国武将の名前、立花道雪と立花宗茂。
名字の「立花」を比べて見て欲しいのです。
デザインが変わっていますよね。

具体的な違いとしては
「立」は真ん中の棒を2本縦に伸ばしている
ものと途中で分岐させているデザイン。
「花」は草冠の部分を変えているのが分かり
やすいはずです。

この様に当店は文字のデザインにこだわっています。それは印章が財産を守る鍵（カギ）だと考えているから。
印章一筋でお仕事をしてきて127年、文字に真摯に向き合い、彫り続けてきたこだわりです。

➡➡➡ 気になる続きは裏面に



横田印房のオススメ

在庫こだわっています

広島でよくある名字の認印を在庫して、7万本に。珍しいお名前を探しているときには連絡下さい。無い場合は最短30分でお渡しします！

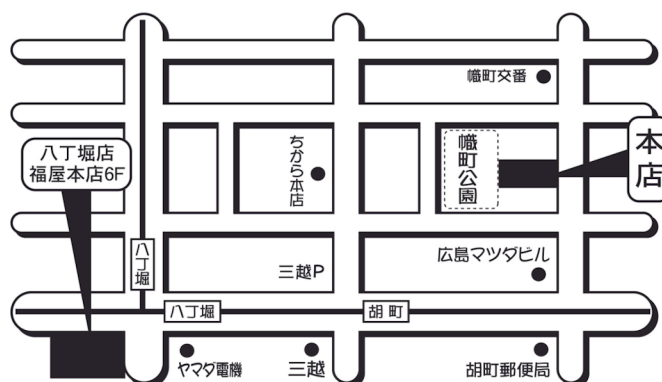


職人がいる店だから出来る事

当店は職人がいるので、印章の文字のデザインにすごくこだわります。名字や名前は、漢字と漢字の足し算です。それぞれの文字の大きさや画数、バランスを総合的に判断して印章に彫り上げていきます。培って継承してきた技で実用美を提供出来る様、研鑽日々しています。

店舗情報

<創業128年 印製作実績50万本>



本店:広島市中区幟町11-4
TEL:0120-441-805
営業時間 9:30 - 18:30

有限会社
横田印房

八丁堀店:福屋本店6階
TEL:082-246-6381
営業時間 10:30 - 19:30

文字の文化を創造する

有限会社 横田印房

ニュースレター

vol.01

裏面

画数が少ない漢字と画数が多い漢字の組み合わせなど印章は漢字の組み合わせでバランスを考えることが楽しくもあります。

立花道雪。

先ほどの左側の印影を見てください。

デザインの右に「立花」、左に「道雪」。

言い換えると右側に画数の少ない漢字、右側は画数が多い漢字となっています。

それぞれの文字のサイズを微調整し、画数の少ない漢字を大きくしたりとデザインを考える時間がお客さまのことを考える時間でもあり、楽しい時間です。

その他にも印章の周りの縁の太さも微調整しています。彫った文字と縁の太さは切っても切り離せない大事な部分です。

中の名字や名前は中くらいの太さ、外枠は細くすることで綺麗に見栄え良く押印出来ます。

細いと欠けやすいのでは？と質問を頂く事もありますが、太めに粗彫りして外側と内側を仕上げていますので縁（土手）はしっかりしており、落とすことなどよっぽどの事が無い限りは欠ける事ありません。

一度彫ると見る事も気にする事もほとんどない印章ですが、時には彫ってある文字を見てみてください。

職人が考えて彫った経験が詰まっています。使い続けて頂く事が職人冥利に尽きます。

追伸：長持ちのためにも、印についたままの朱肉を時々で良いので拭いてくださいね！

(有)横田印房
スタッフより

スタッフから一言

お題 秋と言えば？

スタッフ

田頭 和茂



秋と言えばお月見。夜空を見上げるのが好きで、少し肌寒くなっている外でお月様を見るのが大好き。宇宙や星なども大好きで高校時代は地学が得意。夜空を見上げていると思考が整理されるので好きです。

篆書(てんしょ)クイズ

中秋名月

2000年前の中国、秦の始皇帝が統一書体として定めた篆書(てんしょ)を印章では用います。一見すると、なんて書いてあるか分からない…四時熟語を篆書(てんしょ)に書きかえました。読めるでしょうか？考えてみてください。

ヒント：秋に見ることが出来る綺麗な月

答えは下の編集後記に載っています。

編集後記：田頭から一言

皆さんがよく使うハンコという言葉の正式名称は「印章」(いんしょう)と言います。

入社当時はそんなことを知らずにハンコハンコと連呼していたのが懐かしい。

上の読み方は中秋名月。また来月お会いしましょう！